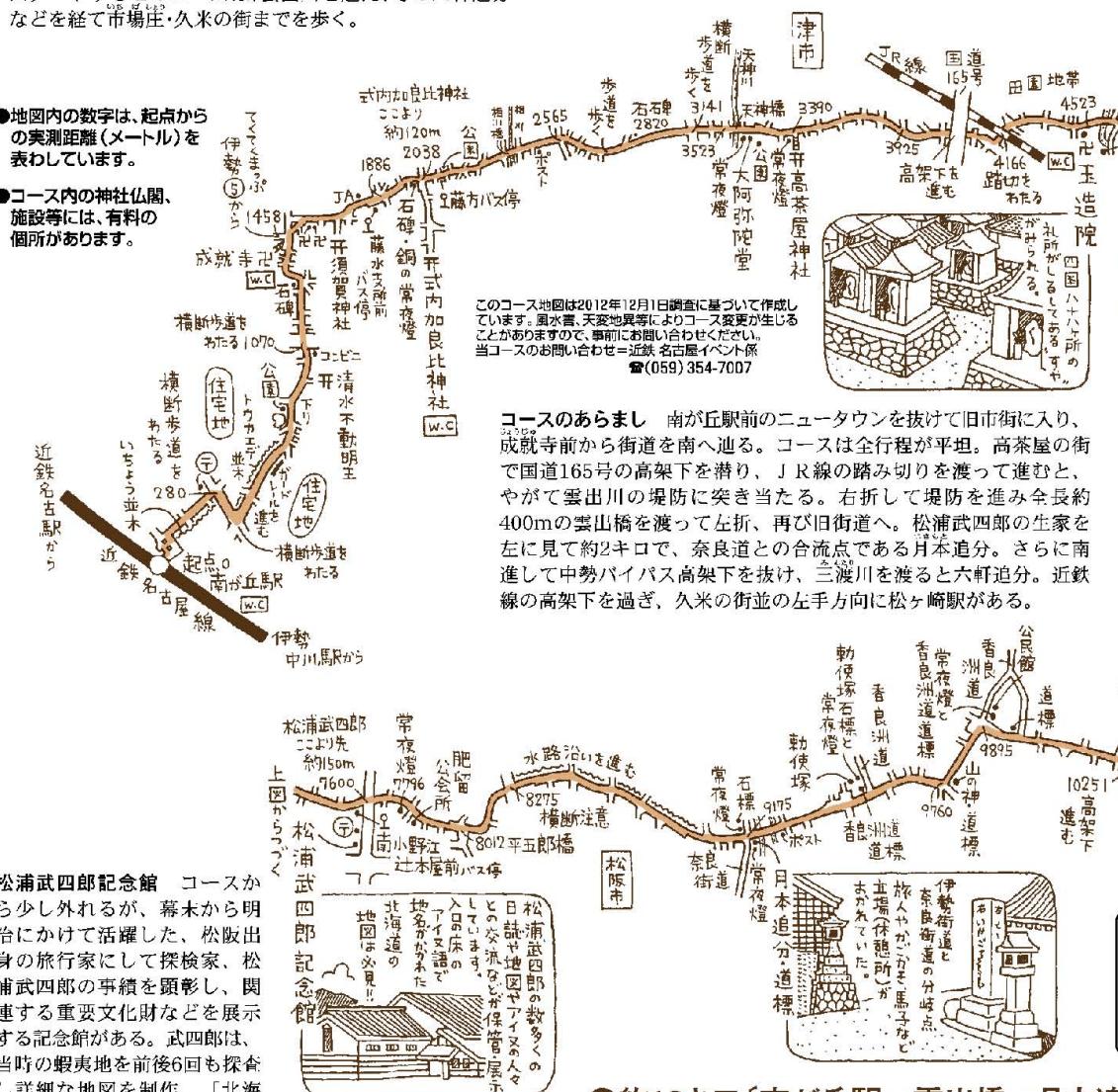


てくてく 伊勢-4まつぶ

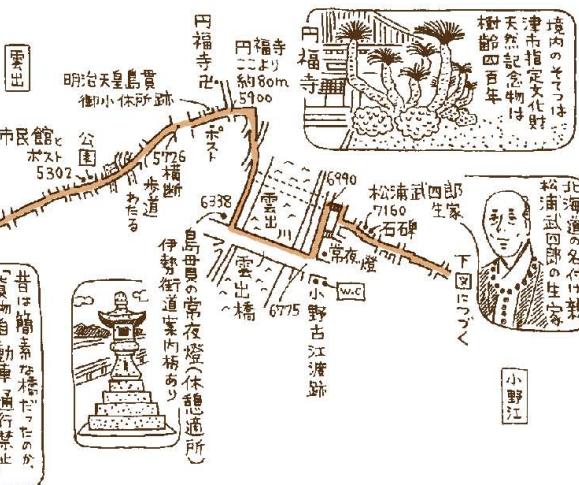
伊勢への道 伊勢へ向かう道には、大阪方面からは奈良、空生などを経る伊勢本街道の他、棟原で本街道から分岐して、ほぼ近鉄大阪線に沿う初瀬街道(伊勢表街道)などが、また東国からは東海道を下り、四日市市垂水の追分で分岐する伊勢街道があった。伊勢街道は、松阪市の六軒追分で初瀬街道と合流する。伊勢街道の津宿の南、垂水付近からスタートするこのコースは、雲出川を越え、その六軒追分などを経て市場庄・久米の街まで歩く。

●地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表わしています。

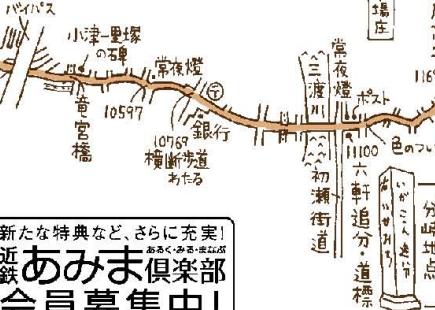
●コース内の神社仏閣、施設等には、有料の個所があります。



雲出橋南北の常夜灯 奈良・三重県境の三峰山に源を発し、伊勢湾に注ぐ一級河川・雲出川。そこに架かる雲出橋の北詰と南詰には、天保5(1835)年と寛政12(1800)年の建立という大きな常夜灯があり、小公園になっている。南詰にはトイレもある休憩所。戦前まで橋がなく、伊勢街道の往時には舟で往来したよう「小野古江渡跡」の碑も立つ。



月本追分と六軒追分 津市美里町五百野付近で伊賀街道から分岐した伊賀越奈良道が、伊勢街道に合流する場所が月本追分。立派な常夜灯の他、高さ310センチ、伊勢街道最大とされる道標も立つ。六軒追分にも同様に大型の常夜灯や道標が立ち、ふたつの追分の往時の賑わい、盛んな旅人の往来を偲ばせる。



新たな特典など、さらに充実!
近鉄あみま俱楽部会員募集中!
(年会費1,000円)
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。



市場庄と久米の街並 六軒追分から松ヶ崎駅近くまでは、切妻屋根の妻側を道路に向いた妻入り形式と、軒先の雨除け日除けの幕板が特徴的な古い家並が続く。往時の家業などを思わせる屋号の掲示や、軒下に出された行灯の文字を読みながら歩くのも楽しい。

企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)トキ近鉄
イラストマップ=宮野耕治
※無断転写禁ず。

ハイキングのエチケット

- *ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
- *山火事防止のためタバコに注意しましょう。
- *大切な自然です。植物の採集はつづみましょう。

伊勢街道 垂水の里から市場庄・久米コース